

笠間陶芸大賞展  
KASAMA CERAMIC AWARD 2021

応募要項

一部公募部門応募締切 2021 年 5 月 14 日（金）

主催 笠間陶芸大賞展実行委員会、茨城県陶芸美術館

笠間陶芸大賞宣言  
—伝統も、オブジェも、食器も、みなアート

笠間の、茨城の、そして日本、世界の陶芸制作者のみなさん。笠間陶芸大賞展を開催致します。

この展覧会は二部制で行われます。第一部は従来の公募展と変わりません。伝統工芸、オブジェ、「生活の器・食器」など、ジャンルを問わず、あらゆる形の陶磁器の出品をお願い致します。第二部は「生活の器・食器」制作者の指名コンペです。

これまでの公募展では「生活の器・食器」はほとんど出品されてきませんでした。これは鑑賞的な陶器はアートで、日常食器はアートとは呼ばない、という風評が原因の一つであらうかと思われます。これはおかしいことです。制作者が自分の個性的な形を表したものの、それが現代のアートです。どんな形か、どんな用途かということは関係がないのです。

「生活の器・食器」造りを主な仕事とされている方たちはコンペの類にはほとんど全くといってよいほど関心をお持ちではありません。また美術館で作品が所蔵されることにも関心のない方が多いと思います。

本当にそれでよいのでしょうか。みなさんが60代、70代になられたときに、こんなことになりませんか？

「なにをなさってましたか？」

「陶器を作っていました。」

「どんな陶器が見えますか？」

「売れてしまって今どうなってるかわか

りません。」

これではあまりに淋しいのではないのでしょうか。

私は、日本の文化の重要な一翼を担っている「生活の器・食器」の節目節目の作品を美術館で所蔵し、陶芸文化、日本文化の記録として遺していきたいと思っています。

それともう一つ。「生活の器・食器」を長年見つめてこられたスペシャリストのみなさんに作品を選んでいただき、それを顕彰したいと思います。

このコンペで選ばれた作品、美術館で所蔵された作品。これらを積み重ね、時代の「生活の器・食器」文化として遺していきたいと思っています。

「生活の器・食器」制作者のみなさん!!

第一部の公募部門はこれからです。是非、たくさん出品していただくようお願い致します。

そして伝統工芸、創作的工芸、オブジェ、人間・昆虫・海洋生物のフィギュアなど、ありとあらゆる作品を出品してください。

私たちは全知・全力を挙げ、現代に通ずる、あるいは現代を超えていく作品を選択し、時代の文化として遺していきたいと思っています。

笠間陶芸大賞展実行委員会委員長  
茨城陶芸美術館長

金子 賢治

## 【笠間陶芸大賞展について】

笠間陶芸大賞展を通じて、現代陶芸の多様性を展望します。皆様のご応募をお待ちいたします。

笠間陶芸大賞展は、一部（公募部門）と二部（指名コンペ部門）からなっています。

### ・一部（公募部門）

優れた発想と技術による陶芸作品を募集いたします（伝統を踏まえた表現、オブジェ・立体造形、あるいは実用的な和洋の食器など、ジャンルは問いません）。

### ・二部（指名コンペ部門）

「生活の器・食器」をテーマに、現代の器シーンに携わるスペシャリストの推薦による 30 名の作家の作品を紹介し、賞の選考を行います。

### ・展覧会の開催

一部（公募部門）の入選・入賞作品、二部（指名コンペ部門）の推薦作家の作品を展覧いたします。

会期：2021 年 10 月 16 日（土）～2022 年 1 月 16 日（日）

会場：茨城県陶芸美術館

主催：笠間陶芸大賞展実行委員会、茨城県陶芸美術館

## 【一部（公募部門）の応募について】

優れた発想と技術による陶芸作品を募集いたします（伝統を踏まえた表現、オブジェ・立体造形、あるいは実用的な和洋の食器など、ジャンルは問いません）。

### 1 応募資格

どなたでもご応募いただけます。

海外在住者の場合は、日本国内在住者を代理人とし、代理人が出品料の納入及び第二次作品審査のための作品の搬入、返却の手続き等を行ってください。

### 2 応募点数

一人一点（組作品でも結構です）。

応募日以前の一年以内に制作された未発表の作品をご応募ください。

作品の寸法については、高さ＋幅＋奥行の三辺の合計を 240cm 以内、かつ幅もしくは奥行の梱包時の寸法を 90cm 以内にしてください。

搬入出や展示に支障があるなど、破損しやすい作品は受付を断る場合があります、その場合は委託輸送で搬入場所に到着した後でも着払で返送することがあります。

### 3 出品料

5,000 円

出品料は、応募用紙の発送と同時に、以下の口座に納入してください。

銀行名：常陽銀行

支店名：笠間支店

口座名義：笠間陶芸大賞展実行委員会委員長 金子賢治

口座番号：普通 1571601

※支払後の返金には応じられませんので、ご注意ください。

※振込手数料は応募者のご負担となります。

※名義が応募者と異なる場合はご一報ください。

※代理人が納入する場合は、代理人氏名のあとに応募者の氏名を併記してください。併記できない場合はご一報ください。

### 4 応募方法

#### ①郵送・宅配便等で応募する場合

応募用紙に必要事項をご記入の上、応募作品の画像データを CD もしくは DVD に焼き付けて応募先宛にお送りください。

プロフィールの項目は、経歴書を添付していただいても結構です。

応募用紙の裏面には、画像審査用の画像データ（作品を正面から撮影したもの）を A4 サイズの用紙に印刷して貼り付けてください。

また、応募の際には、84 円切手を貼付した返信用封筒（長 3 定形封筒）を同封してください。

#### ②電子メールで応募する場合

応募用紙を茨城県陶芸美術館ウェブサイト内特設サイト ([www.tougei.museum.ibk.ed.jp/exhibition/kca2021/index.html](http://www.tougei.museum.ibk.ed.jp/exhibition/kca2021/index.html)) からダウンロードし、必要事項をご記入の上、公募展用メールアドレス ([kouboten@tougei.museum.ibk.ed.jp](mailto:kouboten@tougei.museum.ibk.ed.jp)) に画像データとともに添付して、送信してください。

件名を笠間陶芸大賞展応募としてください。

※画像データについて・・・画像を撮影する際には、作品の天地、設置状態（床置き、壁掛けなど）が分かるようにしてください。審査に使う画像は原則 1 点ですが、作品の詳細が分かる画像（接写、裏側など）を複数お送りいただいても結構です。画像の保存は jpeg の形式で、容量は 2～3Mb 程度でお願いいたします。お送りいただいた画像は、入選・入賞の場合は図録で掲載させていただく場合があります。

※CD もしくは DVD の表面に氏名、作品名、作品寸法を明記してください。

※動画は受け付けません。

※応募用紙および画像データは返却いたしませんのでご承知ください。

## 5 審査

### 第一次画像審査 2021 年 5 月下旬

応募時に提出いただく画像データにより、第一次画像審査を行います。

審査結果は審査終了後すみやかに応募者本人に郵便もしくは電子メールで通知いたします。  
第一次画像審査通過者には、作品搬入日時や場所、保険等についての詳細を記した第二次作品審査出品要項をお送りいたします。

第二次作品審査のための作品搬入にかかる費用、および落選した場合の返却の費用は、応募者の負担となります。

入選・入賞（優秀賞、奨励賞）の場合は展覧会終了後に、開催者側が返却いたします。なお、いずれの場合も返却は原則として搬入時と同等の方法とします。

### 第二次作品審査 2021 年 6 月下旬

第一次画像審査を通過した方の作品に対して第二次作品審査を行い、入選および入賞作品を選考、決定いたします。

審査結果は審査終了後すみやかに応募者本人に郵便もしくは電子メールで通知いたします。  
※第一次画像審査、第二次作品審査とも、審査結果の問い合わせはお受けいたしません。

## 6 賞・賞金

大賞 1 点（100 万円）

準大賞 1 点（30 万円）

優秀賞 2 点（10 万円）

奨励賞 3 点（5 万円）

※大賞、準大賞受賞作品は、笠間陶芸大賞展実行委員会に帰属するものとします。

## 7 審査員(五十音順、敬称略)

石崎 泰之（山口県立萩美術館・浦上記念館副館長）

唐澤 昌宏（東京国立近代美術館工芸館長）

小山 登美夫（小山登美夫ギャラリー代表）

寺本 守（陶芸家、茨城工芸会会長）

花里 麻理（茨城県陶芸美術館学芸課長）

藤田 裕一（現代美術艸居代表）

## 8 応募先・問い合わせ先

茨城県陶芸美術館内 笠間陶芸大賞展実行委員会係

〒309-1611 茨城県笠間市笠間 2345 番地

TEL 0296-70-0011

Email [kouboten@tougei.museum.ibk.ed.jp](mailto:kouboten@tougei.museum.ibk.ed.jp)

## 9 応募締切

2021 年 5 月 14 日（金）必着

応募要項は茨城県陶芸美術館ウェブサイト内特設サイト  
([www.tougei.museum.ibk.ed.jp/exhibition/kca2021/index.html](http://www.tougei.museum.ibk.ed.jp/exhibition/kca2021/index.html))からもダウンロードしていただけます。

### 【二部 指名コンペ部門 について】

「生活の器・食器」をテーマに、現代の器シーンに携わるスペシャリストの推薦による 30 名の作家の作品を紹介し、賞の選考を行います。

#### 1 推薦委員(五十音順, 敬称略)

ナガオカケンメイ（デザイン活動家、D&DEPARTMENT ディレクター）

新里 明士（陶芸作家）

額賀 章夫（陶芸作家）

広瀬 一郎（桃居店主）

松本 武明（ギャラリーうつわノート店主）

#### 2 出品作家

推薦委員の推薦による作家、窯元、デザイナーなど 30 名（茨城県陶芸美術館ウェブサイト内特設サイトで公表しています）。

#### 3 出品点数

各 10 件程度。

#### 4 賞選考

2021 年 6 月下旬

選考委員は、上記の推薦委員 5 名に茨城県陶芸美術館長金子賢治が務めます。

#### 5 賞・賞金

大賞 1 点（100 万円）

準大賞 1 点（30 万円）

優秀賞 2 点（10 万円）

奨励賞 3 点（5 万円）

※大賞、準大賞受賞作品は、笠間陶芸大賞展実行委員会に帰属するものとします。

笠間陶芸大賞展【一部 公募部門】応募用紙

受付番号（当館で記入いたします）				
氏名	ふりがな			
住所	ふりがな			
	〒 都道 府県			
TEL/FAX	TEL（自宅／携帯） FAX			
Email				
代理人氏名・住所 （応募者が海外在住の場合）	氏名 住所 都道 府県 TEL(自宅／携帯) Email			
作品名	ふりがな		作品寸法（cm）	
			高さ	幅
			奥行	行き
作品について	コンセプト		技法・焼成法	
プロフィール	西暦 年 月 日生 （ ）歳			
	主な経歴 経歴書を添付していただいても結構です。			
入落の通知方法	郵送を希望する／Emailを希望する ※上記のいずれかに○をお願いします。			